

HITACHI

日立ハイテック

身近に置いて、気軽に使える 卓上顕微鏡が迅速な観察を可能にします。

特長

- 卓上サイズで省エネ*¹設計
- 絶縁物試料の無蒸着観察が可能
- デジカメ感覚*²で使えるシンプルな操作
- 焦点深度の深い*³立体的な形態観察と組成観察を実現
- ワンモニターで形態観察と元素分析*⁴が可能



上写真はTM-1000+EDXキット (TM-1000専用オプション)+ SwiftED-TM (TM-1000専用オプション)の組み合わせ例です。



日立卓上顕微鏡 TM-1000

Miniscope®

www.hitachi-hitec.com/em/miniscope/

モニターに表示されている画像の試料は、ヤマモの断面です。

*1 当社従来機比較80%
*2 本装置の操作画面はデジタルカメラの操作パネルをイメージしています。
*3 一般的な光学顕微鏡との比較
*4 オプションでTM-1000専用EDXキットとTM-1000専用SwiftED-TMを組み合わせることができます。
Miniscope®は、(株)日立ハイテクノロジーズの日本登録商標です。

最先端を、最前線へ。

 株式会社日立ハイテクノロジーズ

本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号 電話 ダイヤルイン (03) 3504-6111
インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。
URL <http://www.hitachi-hitec.com/em/>

Encyclopedia, Genera of Freshwater Algae

淡水藻類

淡水産藻類属総覧

山岸 高旺 著 B5判上製・総頁1444頁・定価52,500円(本体50,000円)

本書は淡水における藻類, 約1500属を収録した淡水藻類の属の総覧である。配列は淡水藻類を12分類群に分ける Bourrelly の分類系を採った。これに加え異名とされるもの, 関連するものをさらに約800属所収する。60年に及ぶ著者の淡水藻研究の集大成として, 淡水藻類の全体像に迫る大著である。

本文は, それぞれの分類群の「細胞・藻体」「生殖・生活史」「分類・分類表」を示した後, それぞれの属の記載が中心となり, 線画による基本的な図版を示しながら, 属の分類基準とされる形態形質, 生殖形質, 生育状況を述べる。また類似属との関係や産状など特記事項も詳細に記す。学名総索引をはじめ, 和文, 欧文の事項索引, また属名のカナ読み索引を付した。

はじめに/凡例/淡水藻類 序 (01) 藍藻類 Cyanophyceae (01付) 灰青藻類 Glaucophyceae (02) 紅藻類 Rhodophyceae (03) 黄色鞭毛藻類 Chrysophyceae (04) 黄緑色藻類 Xanthophyceae (05) 珪藻類 Bacillariophyceae (06) 褐色鞭毛藻類 Cryptophyceae (07) 渦鞭毛藻類 Dinophyceae (08) 緑色鞭毛藻類 Chloromonadophyceae (09) 褐藻類 Phaeophyceae (10) 緑虫藻類 Euglenophyceae (11) 緑藻類 Chlorophyceae (12) 車軸藻類 Charophyceae 学名総索引/属名カナ読み索引/和文事項索引/欧文事項索引

小林 弘 珪藻図鑑

H.Kobayasi's Atlas of Japanese Diatoms based on electron microscopy

小林 弘 出井雅彦・真山茂樹 著 B5判上製・総頁596頁・定価35,700円
南雲 保・長田敬五

本書は, 珪藻の分類学の成書として長く刊行が待たれていた待望の書であり, 斯界の第一人者, 故小林弘博士の名を冠するものである。プレートとその解説をはじめとし, 特殊な用語が多く使われる珪藻の殻構造の解説を電顕写真や線画を添えて分かりやすく示した。分類体系には最新の研究成果を盛り込む。用語の英語, 日本語, ラテン語の一覧表や, 学名と和名の対照表などを付し読者の便宜を図った。

【内容目目】凡例/新分類群・新組み合わせ・新用語/収録分類群一覧/珪藻の殻構造と用語/珪藻用語対照表/珪藻分類体系/和文解説/欧文解説と図版/属の学名-和名対照表/引用文献/学名索引

淡水珪藻生態図鑑

群集解析に基づく汚濁指数 DA_{lpo}, pH 耐性能

渡辺 仁治 編著 浅井一視・大塚泰介 著 B5判上製・総頁784頁・定価34,650円
辻 彰洋・伯耆晶子

日本のみならず世界各地から約1500のサンプルを採集, 膨大なサンプルの生態情報を処理検討し, 約1000種の珪藻についてその結果を分かり易くまとめる。生態情報の妥当性を期するため, すべてのサンプルを統一条件下で採集し, 好清水か好汚濁か=きれいな水を好むのか, 汚れた水を好むのか等を判断する環境指標としての珪藻群集の適性を, 多くの図版で具体的に示す。

総論 珪藻研究の歴史/環境指標としての珪藻群集/湖沼, 河川共通の水質汚濁指数 DA_{lpo}/珪藻の生活様式/試料の採集/試料の処理と検鏡/形態(種の同定に関わる特性要素) 写真編 I 中心目(Centrales)の分類 II 羽状目(Pennales)の分類 II A 無縦溝亜目(Araphididinae)の分類 II A ディアトマ科(Diatomaceae) II B 有縦溝亜目(Raphididinae)の分類 II B₁ ユーノチア科(Eunotiaceae) II B₂ アクナンテス科(Achnantheaceae) II B₃ ナビクラ科(Naviculaceae) II B₄ エピテミア科(Epithemiaceae) II B₄ ニチア科(Nitzschiaceae) II B₅ スリレラ科(Surirellaceae) 学名総索引 事項索引

表示の価格は税込定価(本体価格+5%)です。
<http://www.rokakuho.co.jp/>

〒112-0012 東京都文京区大塚3-34-3 内田老鶴園
TEL.03-3945-6781 FAX.03-3945-6782

多様化する印刷・出版ニーズに 優れた瞬発力でお応えします



ISEBU

株式会社 イセブ

営業時間: 9:00~17:30

〒305-0005

茨城県つくば市天久保2-11-20

Tel.029-851-2515 Fax.029-852-8501

E-mail: ss@isebu.co.jp

<http://www.isebu.co.jp>

海産微細藻類用培地

<特徴>

- ✓ 多彩な微細藻類に使用できる。
- ✓ 手軽に使用できるので、時間と労力の節約。
- ✓ 安定した性能。
- ✓ 高い増殖。
- ✓ 精製水に溶かすだけで、手軽に使用できる。

IMK

培地は、多種多様な微細藻類に使用可能な培地です。人工海水 SP は、海水の成分が自然に近い形で混合されており、精製水に溶かすだけで使用できます。

ダイゴ IMK 培地

100 L 用 × 10 398-01333

1000 L 用 × 1 392-01331

微細藻類に共通して使える培地です。
生育に必要な成分が含まれています。

ダイゴ人工海水 SP

1 L 用 × 10 395-01343

海水 SP の成分が自然に近い形で混合されています。

お客様のご要望に応じた培地も特注でお受け致します。

製造 日本製薬株式会社 ライフテック部
大阪府泉佐野市住吉町2-6番
〒598-8558 TEL 072-469-4622

販売 和光純薬工業株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号
〒541-0045 TEL 06-6203-3741
東京都中央区日本橋四丁目5番13号
〒103-0023 TEL 03-3270-8571

URL <http://www.nihon-pharm.co.jp/lifetech/>

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局（庶務）までお申し込み下さい（価格は送料を含む）。

1. 「藻類」バックナンバー

各号、会員価格 1,750 円、非会員価格 3,000 円；30 巻 4 号（創立 30 周年記念増大号，1-30 巻索引付き）のみ会員価格 5,000 円、非会員価格 7,000 円；欠号 1-2 巻全号，4 巻 1，3 号，5 巻 1，2 号，6-9 巻全号。

2. 「藻類」索引

1-10 巻，会員価格 1,500 円，非会員価格 2,000 円；11-20 巻，会員価格 2,000 円，非会員価格 3,000 円；1-30 巻（創立 30 周年記念），会員価格 3,000 円，非会員価格 4,000 円。

3. 山田幸男先生追悼号

藻類 25 巻増補，1977，A5 判，xxviii + 418 頁。山田先生の遺影，経歴，業績一覧，追悼及び国内外の藻類学者より寄稿された論文 50 篇（英文 26 篇，和文 24 篇）を掲載。価格 7,000 円。

4. 日米科学セミナー記録

Contributions to the systematics of benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編，1972，B5 判，xiv + 280 頁，6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で，20 篇の研究報告（英文）を掲載。価格 4,000 円。

5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究

1977，B5 判，65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

6. Proceedings of Algae 2002

藻類 52 巻特別号，2004，A4 変形判，253 頁。平成 14 年 7 月につくば市で開催された第 26 回日本藻類学会大会・日本藻類学会 50 周年記念行事・第 3 回アジア太平洋藻類学フォーラム合同会議（Algae 2002）のプロシーディング集。43 篇の論文・レビューを掲載。価格 3,500 円（送料込み）。

藻類

第 57 巻第 1 号

2009 年 3 月 5 日印刷

2009 年 3 月 10 日発行

© 2009 Japanese Society of Phycology

日 本 藻 類 学 会

禁 転 載
不 許 複 製

編集兼発行者

寺田竜太

〒 890-0056 鹿児島市下荒田 4 丁目 50-20

鹿児島大学水産学部水産学科

Tel 099-286-4131

Fax 099-286-4133

E-mail terada@fish.kagoshima-u.ac.jp

印刷所

株式会社イセブ

〒 305-0005 つくば市天久保 2-11-20

Tel 029-851-2515

Fax 029-852-8501

発行所

日本藻類学会

〒 060-0810 札幌市北区北 10 条西 8 丁目

北海道大学大学院理学研究院自然科学部門

Tel 011-706-2745

Fax 011-706-4851

藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôruï)

第57巻 第1号 2009年3月10日

目次

藻のグラフィックアート 南西諸島の主な有用海藻 (解説: 寺田竜太)

藻場の景観模式図

寺脇利信・新井章吾: 29. 新潟県粟島南東岸・小柴山地先の小型ブロック設置地点 1

博物館と藻類

若菜 勇: マリモの生体展示

- 阿寒湖畔エコミュージアムセンターおよび釧路市阿寒湖のマリモ展示観察センターの場合 - 5

民俗藻類学の旅

木村光子・濱田 仁: 宗像大社の古式祭とアカモク 7

藻類学最前線

前田太郎: 藻類からウミウシへ光合成遺伝子が移動? 10

佐藤友則: Vth Asian Pacific Phycological Forum 大会参加記 13

池谷仁里: 2008年度「藻類談話会」参加報告 14

堀口健雄: 学会員の皆様へ ~ご挨拶~ 15

寺田竜太: 新米編集長のご挨拶 15

書評・新刊紹介

北山太樹: 観察ガイドブック 茨城の海藻 (中庭正人 著) 16

会員のページ 17

学会録事 18

学会シンポジウム情報 19

会員異動 他 21

入会申込 他 78

コラム 【藻の見遊山】 北山太樹: 企画展示「標本の世界 —国立科学博物館—」 16

日本藻類学会第33回大会 (沖縄2009) プログラム 23